

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間令和6年3月22日
室蘭開発建設部いのちとくらしをまもる
防災減災

直轄災害復旧事業「勇払東部地区」が完了しました

平成30年北海道胆振東部地震により被災した厚真ダム等の農業水利施設の復旧を実施していた直轄災害復旧事業「勇払東部地区」が、令和5年度完了することになりましたので、お知らせします。

平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震により、厚真町では北海道で初めてとなる最大震度7が観測されました。

この強い地震動により、地域の農地に用水を供給していた農業水利施設に甚大な被害が発生しました。

厚真ダムでは、ダム周辺斜面の崩壊により土砂が洪水吐※や貯水池内に流入し、大量の土砂が堆積しました。また、厚幌導水路などの用水路も、管に離脱やひび割れ等が発生しました。

室蘭開発建設部では、こうした状況に対して、直轄災害復旧事業「勇払東部地区」を実施し、被災した施設の復旧工事を進めていたところです。

本年3月21日に全ての災害復旧工事を終了し、事業工期限内に完了することとなりました。

※ 洪水吐とは、大雨等によってダムの貯水位が許容範囲を超えて上昇した際に、ダムの水を安全に下流側へ流下させるための付帯施設です。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部

農業開発課 課長 平山 陽介 電話（直通）0143-25-7049

胆振農業事務所 所長 吉田 明 電話（直通）0145-22-4703

室蘭開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>



【参考】

直轄災害復旧事業「勇払東部地区」の概要

関係町	勇払郡 厚真町
対象施設	厚真ダム、頭首工 2箇所、揚水機場 1箇所 用水路 12条 28.3km
事業費	約 423億円
工 期	H30～R5

厚真ダム



発災翌日の被災状況(H30.9.7)



被災後初めての満水状態(R5.5.30)※

※ R4年度までに主要施設の復旧工事を終え、R5.4.1～R5.6.7にかけて復旧後のダム安全性を確認する試験湛水を実施。

厚幌導水路(農業用水路)



管の離脱状況(H30)



復旧工事の状況(R2)